








パーマでのスチーム活用ポイント

活用する施術工程		活用時のポイント
1液塗布前		<ul style="list-style-type: none">・毛髪が水膨潤し、1液の浸透を促進・ただしアルカリ度の低い1液の使用を推奨
1液塗布後		<ul style="list-style-type: none">・1液のアルカリが活性化するので基本的には使用しない・ノンアルカリ1液はOK(浸透を促進)
1液水洗後		<ul style="list-style-type: none">・中間処理剤の浸透を促進する意味でOK・ただし水洗をしっかりと行き、アルカリをしっかりと除去しておくことが重要
2液水洗後		<ul style="list-style-type: none">・空気酸化を促進し、ウェーブダレを抑える・しっかりとオールドライした後にスチーミングを行うことが重要

動画はこちらから






ヘアカラーでのスチーム活用ポイント

活用する施術工程		活用時のポイント
薬剤塗布前		<ul style="list-style-type: none">・毛髪が水膨潤し、ヘアカラー剤の浸透を促進
薬剤塗布後		<ul style="list-style-type: none">・アルカリカラー剤の塗布後は基本的にNG(アルカリが活性化するため)・ノンアルカリカラー剤はOK。ただし色味によっては発色に影響を与える場合がある
薬剤水洗後		<ul style="list-style-type: none">・高アルカリカラー剤使用時は基本的にNG(残留アルカリが活性化するため)・低アルカリカラー剤使用時はOK(色素の定着を促進するため)

動画はこちらから






ヘナ・インディゴなど植物染料での スチーム活用のポイント

活用する施術工程		活用時のポイント
染料塗布前		・毛髪が水膨潤し、染料の浸透を促進
染料塗布後		・染料が水分を吸い込むため、液ダレに注意する必要がある
染料水洗後		・インディゴ配合の染料の場合、とくに推奨 ・空気酸化で染色力がアップする

動画はこちらから





シャンプー・トリートメントでの スチーム活用のポイント

活用する施術工程		活用時のポイント
シャンプー		<ul style="list-style-type: none">・シャンプーで泡立てた後にスチーミング・水膨潤により毛髪の皮膜成分を浮かせ、余分な残留物を除去する
トリートメント 塗布前		<ul style="list-style-type: none">・毛髪が水膨潤し、ケア成分の浸透を促進・ただし種類(剤型)によっては浸透しにくい場合もある
トリートメント 塗布後		<ul style="list-style-type: none">・トリートメントの場合、塗布後のスチーミングを推奨・ケア成分の浸透を促進

動画はこちらから



酸熱トリートメントでの スチーム活用のポイント

活用する施術工程		活用時のポイント
薬液塗布前		<ul style="list-style-type: none">・毛髪が水膨潤し、薬液の浸透を促進・浸透が促進された結果、酸熱トリートメントの効果が高まる
薬液塗布後		<ul style="list-style-type: none">・酸の薬液に湿熱を加えても酸度が上がらないので、成分の浸透促進として推奨・薬液の乾燥を防ぐため、効果が高まる

動画はこちらから

